

平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	政府開発援助政策の調査及び企画立案等事務費			担当部局庁	国際協力局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室	政策課			課長 鈴木量博	
会計区分	一般会計			政策・施策名	VI-1 経済協力				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	政府開発援助の効率的・効果的な実施を企画立案するため、必要な要員を確保するほか、経済協力関係者等との意見交換や協議により必要な援助ニーズを見極め、我が国ODA政策に反映させる。 また、多様な開発協力関係者が対等な立場で議論を行う場を設け、国民各層の開発協力への参加と理解・支持を促進するとともに、より良い開発協力の実施を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	政府開発援助の効率的・効果的な実施を企画立案するため、開発援助分野で豊富な実務経験と高い学歴を有し、その専門性及び語学力を生かし即戦力となる経済協力専門員、並びに、多岐に亘る庶務業務を行い本官を補佐する期間業務職員を雇用するほか、国内外の経済協力関係者、有識者、専門家等との意見交換や被援助国における経済協力関係者との協議のため本省職員及び在外公館職員を国内外へ出張させる。 また、外務大臣の諮問により開催していた「国際協力に関する有識者会議」を発展的に解消させ、外務省と、開発協力に関わる経済界、NGO、国際機関、有識者等が対等な立場で、開発協力の政策と実施について幅広い視点から討議を行う場として、開発協力フォーラムを開催する。また平成24年度より開始した「ODAを活用した中小企業等の海外展開支援」事業に係るセミナーも実施している。								
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算状況		当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
			補正予算	65	131	87	90		
			繰越し等	0	0	0	0		
			計	65	131	87	90		
	執行額		52	112	70				
	執行率(%)		79.20%	96.40%	80.50%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	政府開発援助の効率的・効果的な実施を企画立案するための国内外の関係者との協議を実施し、我が国政府開発援助政策の反映につなげる。 成果実績:ODA実績(暫定値)			成果実績	百万ドル	11,021	10,831	10,494	ODA予算の100%
				達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	①出張人数 ②経済協力専門員数 ③開発協力フォーラム(含、中小企業セミナー等)			活動実績 (当初見込み)	①名 ②名 ③回	①24 ②- ③震災のため実施せず	①20 ②26 ③6	①20 ②24 ③12	①24 ②24 ③20
					() () () ()				
単位当たりコスト	①115,675円/人 ②2,654,610円/人 ③51,062円/人			算出根拠	①出張1案件の平均旅費＝本件に係わる旅費総額÷総人数 ②経済協力専門員一人当たりの平均謝金＝謝金総額÷人数 ③開発協力フォーラム関連出張の平均旅費＝本件に係わる旅費総額÷総人数				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	政府開発援助政策の調査及び企画立案等に必要な経費	77							
	開発協力フォーラム開催に係る経費	13							
	計								

事業所管部局による点検						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国 費 投 入 の 必 要 性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	国民各層の参加と理解・支持を促進すると共に必要な援助ニーズを見極め、政策に反映させることは、より良い開発協力の実施にとって不可欠。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	地方における効果的な開催のため、適切な支出先の選定に努めている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		—			
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	国民各層の参加と理解・支持を促進するため、地方において外務省幹部が直接説明する機会を設けている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	本案件にかかる経費は国際協力局として業務を行う上で基盤となるものであり、経済協力専門員や期間業務職員については、公募による採用を実施し、出張等の支出先については見積合わせを行うことにより、競争性を確保した業者選定を行っている。例えば、出張経費において出張期間は適当であるか、同行者は必要か、経路は経済的且つ合理的なものとなっているか（第三国経由の経路を選択した方が旅費総額が節減される場合がある）等、節約措置を十分に行った上で執行している。 【開発協力フォーラム】 本案件は外務大臣の諮問により開催していた「国際協力に関する有識者会議」を発展的に解消させ、外務大臣の諮問ではなく、外務省と開発協力に関わる経済界、NGO、国際機関、有識者等が対等な立場で、開発協力の政策と実施について幅広い視点から討議を行い、より効果的・効率的な開発協力を促進するとともに、国民各層の開発協力への参加と理解・支持を促進するためにもうけられた。そのため、東京のみならず地方でも開催する等、より広い範囲を視野に入れ実施しており、平成24年度に開始した「ODAを活用した中小企業等の海外展開支援」に係るセミナーも実施している。					
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	576	平成23年	550、新23－68	平成24年	271

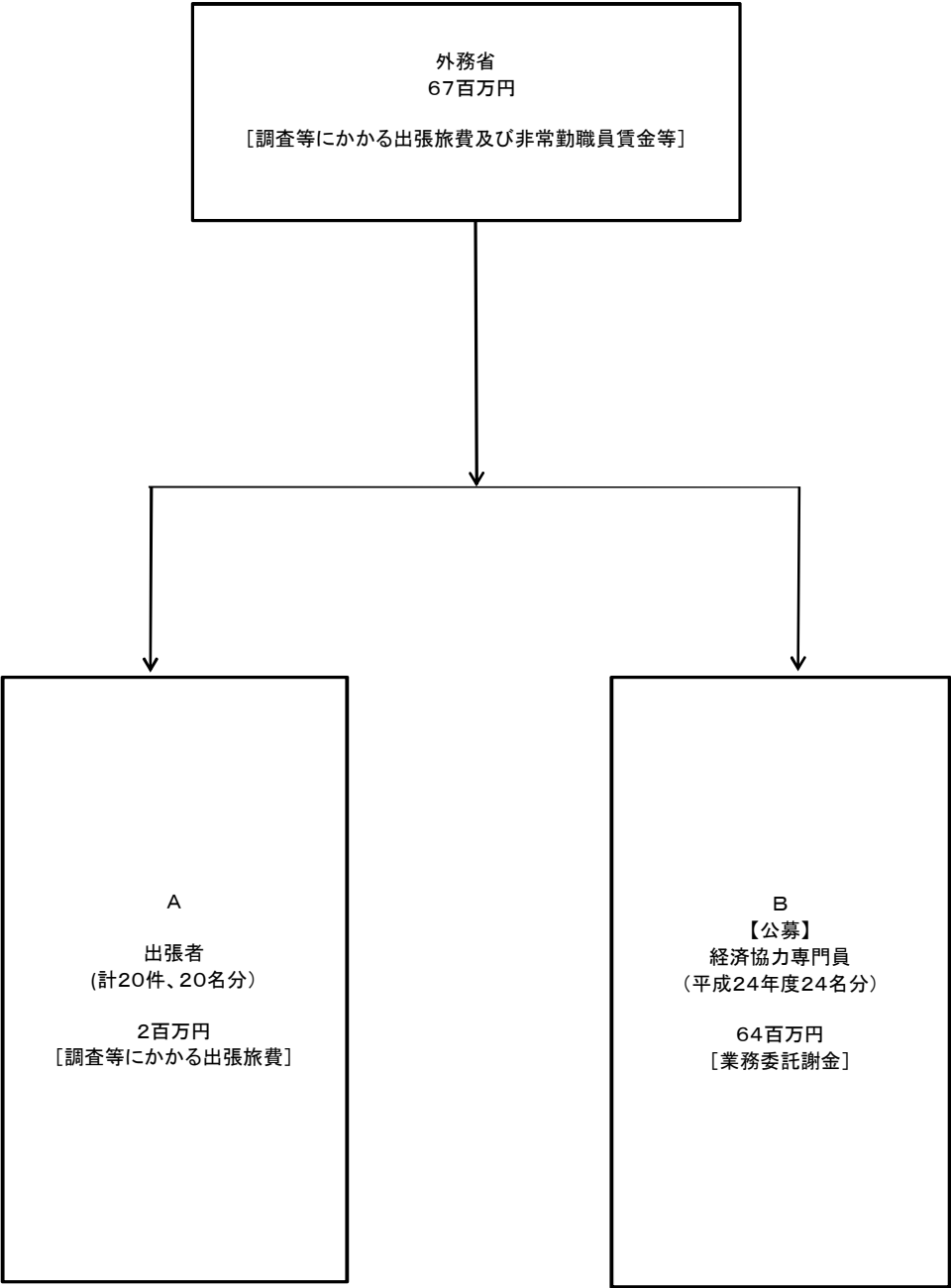
(別紙)

個別事業名		政府開発援助政策の調査及び企画立案等に必要な経費		担当部局庁				作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室					
会計区分		一般会計		政策・施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第一項1号(ハ)、24号及び同法第7条第一項		関係する計画、通知等					
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	65	127	83	77		
			補正予算	0	0	0	0		
			繰越し等	0	0	0	0		
		計		65	127	83	77		
		執行額		52	110	68			
執行率(%)		79.2%	86.4%	81.89%					
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	謝金		70						
	職員旅費		6						
在外職員旅費		1							
計		77							

個別事業名:

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名： 政府開発援助政策の調査及び企画立案等に必要な経費

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	謝金	経済協力専門員A	3			
	計		3	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 政府開発援助政策の調査及び企画立案等に必要な経費

支出先上位10者リスト

A.

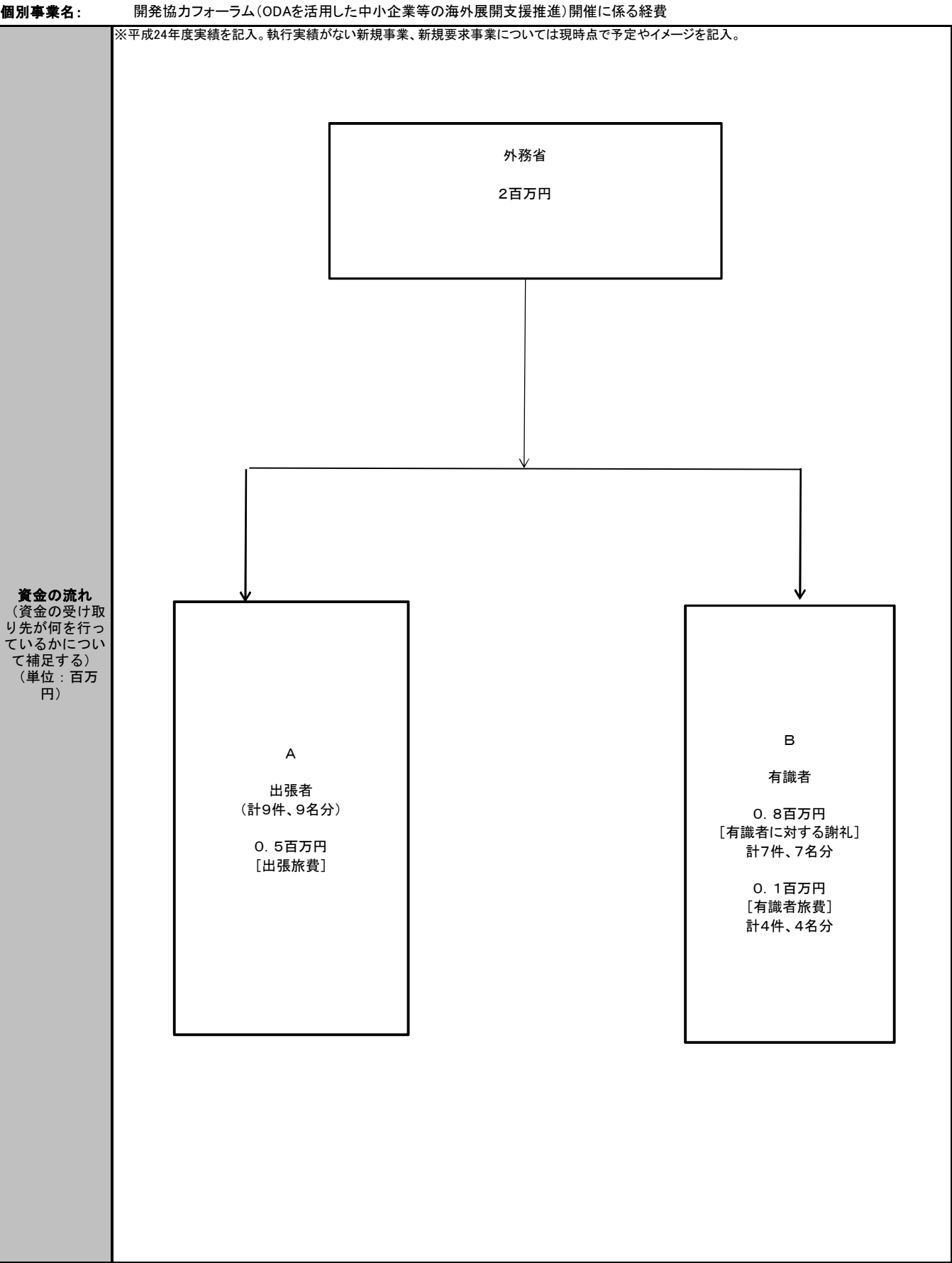
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	旅費	0.6	随意契約	
2	出張者B	旅費	0.5	随意契約	
3	出張者C	旅費	0.4	随意契約	
4	出張者D	旅費	0.1	随意契約	
5	出張者E	旅費	0.1	随意契約	
6	出張者F	旅費	0.1	随意契約	
7	出張者G	旅費	0.1	随意契約	
8	出張者H	旅費	0.1	随意契約	
9	出張者I	旅費	0.1	随意契約	
10	出張者J	旅費	0.04	随意契約	

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	経済協力専門員A	局内業務補佐	4	随意契約	公募
2	経済協力専門員B	局内業務補佐	4	随意契約	公募
3	経済協力専門員C	局内業務補佐	4	随意契約	公募
4	経済協力専門員D	局内業務補佐	4	随意契約	公募
5	経済協力専門員E	局内業務補佐	3	随意契約	公募
6	経済協力専門員F	局内業務補佐	3	随意契約	公募
7	経済協力専門員G	局内業務補佐	3	随意契約	公募
8	経済協力専門員H	局内業務補佐	3	随意契約	公募
9	経済協力専門員I	局内業務補佐	3	随意契約	公募
10	経済協力専門員J	局内業務補佐	3	随意契約	公募

(別紙)

個別事業名	開発協力フォーラム(ODAを活用した中小企業等の海外展開支援推進)開催に係る経費			担当部局庁	国際協力局	作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室	政策課	課長 鈴木 量博	
会計区分	一般会計			政策・施策名	VI-1 経済協力		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第一項1号(ハ)、24号及び同法第7条第一項			関係する計画、通知等			
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	—	4	4	13	
		補正予算	—	0	0	0	
		繰越し等	—	0	0	0	
		計	—	4	4	13	
	執行額		—	2	2		
	執行率(%)		—	50.0%	51.8%		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	謝金		2				
	職員旅費		1				
	委員(有識者)旅費		5				
	借料及び損料		1				
	雑役務費		4				
	計		13				



個別事業名： 開発協力フォーラム(ODAを活用した中小企業等の海外展開支援推進)開催に係る経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名： 開発協力フォーラム(ODAを活用した中小企業等の海外展開支援推進)開催に係る経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	旅費	0.1	随意契約	
2	出張者B	旅費	0.1	随意契約	
3	出張者C	旅費	0.1	随意契約	
4	出張者D	旅費	0.03	随意契約	
5	出張者E	旅費	0.03	随意契約	
6	出張者F	旅費	0.03	随意契約	
7	出張者G	旅費	0.03	随意契約	
8	出張者H	旅費	0.02	随意契約	
9	出張者I	旅費	0.02	随意契約	
10					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有識者A	旅費	0.03	随意契約	
2	有識者B	旅費	0.03	随意契約	
3	有識者C	旅費	0.02	随意契約	
4	有識者D	旅費	0.02	随意契約	
5	有識者E	謝礼	0.02	随意契約	
6	有識者F	謝礼	0.02	随意契約	
7	有識者G	謝礼	0.02	随意契約	
8	有識者H	謝礼	0.01	随意契約	
9	有識者I	謝礼	0.01	随意契約	
10	有識者J	謝礼	0.01	随意契約	